

特定非営利活動法人パートナーシップなとり  
**平成31年度（令和元年度）事業報告**  
（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

**平成31年度（令和元年度）のまとめ**

平成31年度(令和元年度)は、指定管理者として指名された名取市市民活動支援センター（以下などセンという）の管理運営を中心に業務を進めた。平成27年度から受託していた管理運営業務ではあるが、平成29年度から行っているイオンモール名取のヘルス&ウェルネスイベントへの協力によるイオンホール・つばさの広場の活用などにも取り組み、指定管理者として一層円滑な管理運営となるように心がけた。

自主事業としては、平成29年度に続いて名取市市民協働提案事業として応募した、「名取で輝く市民活動団体一覧」の増版だったが審査の結果、支援センターとして取り組む結果となり事業化された。今年度も“などセンわくわくフェスタ”の事務局を引き受けたほか、イオンモール名取のつばさのひろばや、なとらじでの市民活動のPRを行った。

スタッフは、令和元年5月から1名採用し5.5人体制となる。平日9:00～13:00のパートタイム勤務者として1名が平成30年6月から勤務していたが令和2年3月で退職。令和2年4月から5人体制となる。

**I 事業に関する事項**

法人事業として（下記の中へ）

**1. 情報収集及び提供事業**

**（1）インターネットを活用した情報発信**

パートナーシップなとりの認知度向上及び市民活動団体の情報を発信するため、平成26年3月に立ち上げたホームページを今年度も適宜更新し、講座や交流会等の案内及び報告を行った。

**（2）名取の市民活動情報冊子のWEB上での更新**

昨年度名取市との協働事業として行った「市民活動情報の提供事業 ～ 名取の市民活動情報冊子とデータベースの作成～」の成果として発行した「名取で輝く市民活動団体一覧」を平成30年8月からWEB上で公開するとともに、最新の情報をネット上で閲覧できるようにするために、新規登録団体の追加や登録事項の変更対応し適切に運営した。

**（3）市民活動活性化事業**

などセン及び市民活動の周知促進と活性化を図り、市民活動団体の広報力の向上に寄与することを目的として、昨年同様になとらじのレギュラー枠を活用し、などセン登録団体の活動紹介やイベント告知などを行った。放送には団体メンバーまたはなどセンスタッフが定期的に出演した。2月から第5週目も使えることとなったため、尚絅学院大学放送団体SBCとの協働により「教えて、私たちの知らない社会の姿」と題して市民活動などについての情報を学生たちと学ぶ放送を行うこととなった。

**2. 多様な団体との交流・連携の促進事業**

**（1）地域市民活動団体同士の地域連携交流会の開催。**

平成27年以来5回目となる、などセンわくわくフェスタを参加団体とともに実施した。実施に当たって、今年度も実行委員会を開催し、令和元年11月10日(日)になとセンわくわくフェスタ2019

を市民へのアピールと団体間の交流の場として開催した。

内容は展示ブース 11 団体、発表 3 団体、パネル 15 団体、スタンプラリー参加者数延べ 122 人、名取交流広場 4 団体、地産地消新鮮野菜 1 団体、相談 0 件、企業展示 5 企業、来場者プレゼント 110 人である。2 企業から協賛いただき当法人は前年に引き続き事務局を担当した。

名称：なとセンわくわくフェスタ 2019

日時：令和元年 11 月 10 日(日)

会場：名取市市民活動支援センター（なとセン）

\*なお、実行委員会準備会を 6 月 6 日に行い、即日実行委員会を立ち上げ、以降、8 月 9 日、9 月 6 日、10 月 11 日、2 月 17 日に合計 5 回の実行委員会を行って準備を進め、前日の 11 月 9 日には参加団体とともにフェスタの準備を行った。

## （2）イオンモール名取「ハピネスモール」への協力

この事業は平成 29 年 2 月に、名取市商工観光課からの紹介により、なとセンの事業として実施することとなったもので、毎週金曜日のイオンモール名取のイオンホールとあおばコート「ハピネスモール」をテーマとして活用し、なとセンや市民活動の周知促進と活性化を図るとともに、市民活動の場を広げ、広報力を強化するものである。なお、新型コロナウイルス感染防止対策のため、令和 2 年 3 月はイオンホール、あおばコートともに 2 月までの利用となった。（5・（1）-10）参照

### （3）なとセンの PR と市民活動の啓発

#### ①春まつりへの出展

4 月 13 日(土)9:30~14:00 に市役所敷地内で行われた名取春まつりに出展した。

#### ②市民活動啓発・情報発信事業

9 月 18 日(水)10:00~15:00 に愛島公民館で「市民活動展」のパネル展示を開催した。

#### ③2019 ふるさと名取秋まつり出展

11 月 3 日(月)9:00~14:00 に名取市役所敷地内で行われた 019 ふるさと名取秋まつりに出展した。

#### ④市民活動啓発・情報発信事業

12 月 1 日~12 月 15 日に名取駅東西自由通路展示スペースを借りて市民活動団体パネル展示を行った。

## （3）名取市市民活動支援センターへの事業協力、共催事業の実施。

業務としては受託業務の範囲ではあるが、当法人の活動として他法人との調整などを行った。

① 専門相談会への協力：17 回行った専門相談会に対して、当法人から NPO 法人イー・エルダー東北支部と認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるるから相談員を派遣し多様な相談に対応した。

②市民活動講座への協力：7 月 2 回開催と、11、2 月に計 4 回行った市民活動講座の実施にあたって、講師として当法人理事を派遣した他、外部講師等を紹介した。

③情報交換会への参加：5/31、8/29、2/8 に計 3 回の情報交換会を実施した。5 月の情報交換会ではコーディネーターとして当法人代表理事を派遣した。2 月に行った「第 4 回市民活動団体と企業の情報交換会」では尚絅学院大学 進路就職課の中村節子課長を講師に招き、SDG s の概要と市民活動する必要性や活動実例を団体・企業双方から聞き、新しい関係構築の可能性を学んだ。

#### ④市民活動フォーラムへの参加

10 月 20 日に「好きな名取と生きていく ~専門性を活かす連携のあり方について~」をメインテーマにイオンモール名取けやきコートにてパネルディスカッションを行った。コーディネーターに当法人理事を紹介・派遣するとともに、パネラーを紹介した。また、市民活動団体として、市民

活動フォーラムに参加した。(5・(1)・7参照)

⑤登録情報の更新

などセンへ総会資料を提出することで当法人のなどセンの登録情報を更新した。

⑥名取市市民活動支援センターへの協力

市民活動支援センターの業務に適宜、協力した。

### 3.市民活動団体等に対する支援事業

#### (1) 市民活動講座及び交流会の実施

令和元年度は、当法人単独での市民活動入門講座～あつまる・つながる・ひろがる～を12月15日(日)イオンモール名取内尚綱学院大学地域連携交流プラザを会場に開催した。そのほか、などセンわくわくフェスタの事務局としての活動など、市民活動団体との関係の維持に努めた。

#### (2) 備品の購入と提供

有孔ボードパネルを購入し、館内イベント実施に際し、利用団体へ貸し出した。

### 4.調査研究および資料等の発行事業

今期は尚綱学院大学との共同研究を行うことはできなかった。

### 5.などセン管理運営業務

#### (1) 平成30年度名取市市民活動支援センター管理運営業務の指定管理者としての実施

平成29年3月に指定管理者として名取市と平成29年2月1日に締結した、平成29年度名取市市民活動支援センター管理運営に関する基本協定書第9条に基づき、年度協定書「平成30年度名取市市民活動支援センターの管理運営に関する年度協定書」に基づき、名取市市民活動支援センターの管理運営を指定管理者として実施した。実施した管理運営業務は以下のとおりである。

①名取市市民活動支援センターの管理

貸室、貸事務室、コピー機・印刷機、その他の管理を行った。

②市民活動支援センターの運営

1)市民活動への情報提供：情報収集と情報揭示を行った。

2)などセンだよりの作成：26号から30号まで発行した。

3)相談業務：窓口27件の相談を受けた

4)市民活動団体向けの専門相談会開催：専門相談会を17回行い、9団体の相談に対応した。相談内容は助成金、設立運営、IT関係など多岐にわたった。NPO法人や一般社団法人の代表者などの専門的な知識と経験のある人達に相談員を依頼し、多様な相談に対応した。

5)名取市市民活動支援センター市民活動講座の実施：外部講師を招き、4回の講座を開催した。内容は市民活動団体の情報発信力の向上を目的とした株式会社ニコンと共催の講座や河北新報社の記者を講師に招いたプレスリリース講座と会計講座で、当法人理事の他、3団体から講師を招いた。

6)情報交換会の開催：「～市民活動あれこれ情報交換会～」として5月は協働提案事業含む助成金を活用しよう！8月は市民活動団体間の情報交換会、2月は第4回市民活動団体と企業の情報交換会として計3回の情報交換会を実施した。

また、市民活動団体と企業の情報交換会は行政も含め年に一度の定期開催としており、4回目となる今年度は、市民活動団体と企業の情報交換会は行政も含め市民活動団体 10 団体と企業からは、西松建設株式会社北日本支社、イオンモール株式会社イオンモール名取、宮城トヨタ自動車株式会社 MTG 名取統轄店長、トヨタカローラ宮城株式会社 名取店店長、トヨタ自動車株式会社国内営業部地区担当員（宮城県）担当課長、宮城県経済商工観光部自動車産業振興室、株式会社仙台台ニコン総務部総務課マネージャーの参加となり連携協働の可能性を広げる機会となった。

#### 7) 市民活動フォーラムの開催：

人生に実りをもたらそうとする市民がこのまちに多く暮らしていること自体が生きがいのあるまちづくりになります。さらに進んで身近な地域と豊かなつながり連携を創出していくこと。そうしたことが可能となるような機会づくりや情報提供の機会として、市民活動団体の活動を紹介し、協働によるまちづくりを推進する名取市を交えたこれからの連携の在り方を考える。

#### 詳細

開催日時	10月20日（日）	午後1時～午後4時
会場	イオンモール名取 けやきコート	
	メインテーマ「好きな名取と生きていく」～専門性を活かす連携のあり方について～	
1. 開会式		
主催者あいさつ	名取市長	山田司郎氏
来賓あいさつ	イオン株式会社	イオンモール名取GM 前森剛志氏
2. パネルディスカッション		
	テーマ「専門性を活かす連携のあり方について」	
コーディネーター	阿留多伎眞人氏（特定非営利活動法人パートナーシップなとり代表理事）	
パネリスト	大久保 啓二氏（名取市・教育委員会教育部次長）	
	藤本吉則氏（名取市市民活動行動指針策定委員会委員長・尚絅学院大学准教授）	
	西間木 由美氏（一般社団法人ボディジャンプ代表）	
	廣川 和紀氏（一般社団法人プレーワーカーズ理事）	
3. 閉会	NPO法人パートナーシップなとり代表理事	阿留多伎眞人氏

#### 成果

- ・市民活動団体を含めた関係各位にとって非常に価値のある内容となった。当日、イオンモールの来店者も多く着席しており行政の事業運営方針（長期総合計画）に触れる良い機会となった。今後の市民活動団体が多種多様なセクターと、どんな連携をして活動の活性化を図る事が必要なのか？がパネルディスカッションの発言の中にも多くの気づきがあった。
- ・パネルディスカッション事前打ち合わせは和やかなムードで実施された。名取市の教育委員会との協議は、団体にとっても貴重な時間となった。椅子の数 45 席×2 回転。90 人。立ち見・通行人：10～20 人/分×210 分（開催時間）＝2100～4200 人。立ち見客へ景品配布数 79 名。アンケート回収数 30 名。（オープンスペースでの開催により着席参加者対象）

8) ホームページ・ブログ・みやぎ NPO ナビ名取版の運営：適宜更新をした。

9) 団体情報管理：登録団体は 5 団体増加し、147 団体となった。それぞれの団体に登録内容の更新を依頼した。

10)イオンモール名取のイオンホールとあおばコートを「ハピネスモール」をテーマとして活用した。

イオンモール名取連携事業として H29 年度から行っているが、今年度は利用できた 5 月～3 月までの 11 ヶ月で延べ 50 団体、1029 人の参加があった。名取市市民活動支援センターとしては、活動希望団体の申込受付窓口として日程調整、申請書類の受付・送付、イオンモール専門店とのコラボイベントの企画マネジメント、イオン側からの問合せ対応として団体の紹介、利用団体拡大に向けた広報活動を行った。

なお、当法人も、組織の PR と登録団体の紹介をつばさのひろばで月に 1 回、計 10 回行っている。

#### 11)市民活動活性化事業 「なとらじレギュラー出演」

市民活動や市民活動支援センターの周知促進と活性化を行うことで市民活動団体の広報力の向上に寄与することを目的として、実施した。平成 29 年 5 月から毎週月曜日（14：30～14：40）のなとらじレギュラー枠をご提供頂き、団体メンバーまたは、支援センタースタッフが出演し、など登録団体の活動紹介やイベント告知などを行った。2 月から第 5 週目も使わせて頂けることとなったため、尚絅学院大学放送団 SBC との共同により「教えて、私たちの知らない社会の姿」と題して、尚絅学院大学教員を中心に市民活動のみならず社会全体の姿について学べる番組作りを始めている。

当法人は、出演希望団体の申込窓口として、日程調整、放送内容の原稿受付を行った。

市民活動団体が不得意とする広報（情報発信）の支援として取組んだ FM ラジオへの出演であり、毎週月曜日の生放送出演団体が H31 年度は 53 団体であった。（1（3）参照）

#### 12)提案箱

平成 31 年 2 月から、利用者の声を聴くために 1 階の情報交流室に「提案箱」を置き、自由に投稿できるようにした。

#### 13)利用者アンケート

平成 31 年 2 月に開始した会議室や印刷機の利用者にアンケート調査を令和元年度も行った。

#### 14)貸室利用者懇談会

令和元年 12 月に貸室利用者の懇談会を行い、3 年経過後の退室・継続時のルールと 1 か月前大師での募集方法について説明を行うとともに、名取市市民活動支援センターの管理運営についての意見や要望を聴取した。利用許可時間前の開錠や備品の整備などの要望があった。

#### 15)備品の受入れ

指定管理団体パートナーシップなとりが備品（大型ディスプレイと紙折り機）を購入し支援センターに設置して利用者に貸し出すことについて名取市との協議がまとまり支援センターとして受け入れ、利用者へ貸し出し利用者から好評を得ている。

#### 16)モニタリング

令和元年度の管理運営について、令和 2 年 2 月 17 日に名取市のモニタリングの現地調査を受けた。今後、4 月に名取市から正式に文書で依頼を受け、モニタリング票を作成して提出することとなる予定である。

#### 17)その他

名取市市民活動支援センター定期月次報告会

毎月の定期月次報告会を行い、発注者である名取市担当部局との意思疎通、情報共有を図った。

（開催日：4/24、5/27、6/27、7/31、8/29、9/26、10/30、11/27、12/26、1/29、2/26、3/26）

（2）令和 2 年度名取市市民活動支援センターの指定管理確認書及び覚書の締結

平成 28 年秋に名取市から指定管理者としての指名を受け、平成 29 年度から名取市市民活動支援センターの管理運営を行ってきた。令和 2 年度から令和 6 年度まで引き続き名取市市民活動支援センターの指定管理者として管理運営することとなった。

## 6. 名取市市民協働提案事業

### (1) 平成 29 年度実施の市民活動情報提供事業のフォロー

平成 29 年度に行った市民活動情報提供事業で制作した小冊子では新しい登録団体の情報や登録内容に変更のあった団体情報を提供できないため、WEB 上で最新情報を閲覧できるようなシステムを構築し、新規団体や変更があった場合には随時更新した。

## II 組織運営に関する事項

### 1. 理事会の開催

理事会を月 1 回のペースで合計 12 回開催し、事業の執行及び組織の運営に当たった。

第 56 回	4 月 21 日 (日)	10:00~12:00	市民活動支援センター	打合せ室
第 57 回	5 月 19 日 (日)	10:00~12:00	市民活動支援センター	会議室 小
第 58 回	6 月 22 日 (土)	10:00~12:00	市民活動支援センター	会議室 大
第 59 回	7 月 15 日 (月)	15:00~17:30	市民活動支援センター	会議室 小
第 60 回	8 月 18 日 (日)	10:00~12:00	市民活動支援センター	会議室 小
第 61 回	9 月 22 日 (日)	10:00~12:00	市民活動支援センター	会議室 小
第 63 回	11 月 20 日 (水)	19:00~21:30	市民活動支援センター	会議室 小
第 64 回	12 月 19 日 (木)	19:00~21:30	市民活動支援センター	会議室 小
第 65 回	1 月 19 日 (日)	10:00~12:30	市民活動支援センター	会議室 小
第 66 回	2 月 23 日 (日)	10:00~12:00	市民活動支援センター	会議室 小
第 67 回	3 月 29 日 (日)	10:00~12:00	イオンモール名取	イオンホール A

### 2. 団体の広報

当法人は独自ドメインを取得し、平成 26 年 3 月 23 日にホームページをさくらインターネット(株)のレンタルサーバーを使用してホームページを開設しており、平成 31 年度(令和元年度)はそのホームページを維持した。URL は <https://ps-natori.org> である。

### 3. 会員

正会員： 個人 12 名  
          団体 1 団体  
賛助会員： 団体 1 団体

### 4. 職員の採用と人事管理

スタッフは、平成 31 年採用試験を実施し 5 月 1 日付けで 1 名の採用を決定した。

H30 年度に勤務時間を限定したパートとして 1 名を採用し、6 月から月木金土の週 4 回、9 時から 13 時の勤務していたが 3 月 31 日付けで退職した。

### 5. 職員の研修

職員のスキルアップのため、14回の講座・講習会等の研修にのべ17人を派遣した。

## 6.事務局通信の発行

「伝書ぱと」第4号、第5号を発行し、会員に送付した。

## 7.名取市第六次長期総合計画策定等への協力

名取市総合振興計画審議会策定審議会委員として当会代表理事を派遣することとした。  
生涯学習振興計画策定委員会委員として当センターマネージャーを派遣することとした。